

研究タイトル:

## パーソナルモビリティに関する研究



氏名:	金子友海 / Tomomi Kaneko	E-mail:	t_kaneko@tomakomai.koen-ac.jp
職名:	特命准教授	学位:	博士(工学)
所属学会・協会:	自動車技術会、日本シミュレーション&ゲーミング学会		
キーワード:	自動車、エネルギー、環境		
技術相談 提供可能技術:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車関連技術</li> <li>・エネルギーマネジメントシステム技術</li> <li>・省エネルギー技術</li> <li>・新エネルギー機器の要素技術</li> </ul>		

### 研究内容: 北海道の地域性を考慮したパーソナルモビリティに関する研究

環境・エネルギー問題解決の一環として、全世界的に電気自動車(EV)へのシフトが叫ばれている。しかしながら、バッテリー、充電インフラ、発電量の課題が山積しているのが現状である。そのなかで、エネルギー効率の高いパーソナルモビリティが本格EV普及の前段階として注目されている。一方、北海道では札幌圏など都市部への若年層の流出が顕著であり、過疎化に伴う公共交通の減少・廃止が深刻な問題となっている。この問題解決の一つとして、「積雪寒冷地に適した自動運転機能付き燃料電池四輪駆動のパーソナルモビリティ」が有望であると考え、平成28年度には株式会社ダイナックス様と共同研究契約を締結し、動力源となる「インホイールモータ」の提供を受け、「札幌モーターショー2018」の北海道自動車産業ゾーンにおいて「道内企業が創る次世代自動車」として出展した。



札幌モーターショー2018

### 提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	